

地域情報通信基盤整備推進交付金事業 事後評価表

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
市町村名		新城市		所属部署		企画部 情報システム課		
事業の概要	事業年度	H18年度 1次補正		事業完了日		平成20年3月31日		
	総事業費	1,960,718千円		補助対象事業費		1,716,178千円		
				交付金額		572,059千円		
	整備対象地域	旧新城市、旧鳳来町、旧作手村の全域						
	事業の内容							
<p>過疎地域である本市においては、市域の多くを山間地域が占めるため、採算性等の問題から民間通信事業者によるブロードバンドサービスの提供がなされず都市部との情報格差が生じていた。</p> <p>また、テレビ受信に関しては、難視聴対策の共聴組合が61組合あり、全世帯の22.9%の世帯が加入していた。このため、平成23年7月に地上波テレビ放送がアナログからデジタルへと全面変換されたことを受けて、アナログテレビの地上デジタル対応や、共同受信施設の改修、新たな難視聴地域が発生することなどが予想されたためその対応に追われていた。</p> <p>これらを解決するため、市内全域にFTTH方式のCATV網を整備し、豊橋ケーブルネットワーク(株)へIRU契約により施設を貸し出し、公設民営方式によるCATV事業を展開した。</p> <p>地上デジタル放送・BS・CSデジタル放送の再送信に加え、ケーブルインターネット、電話サービス、自主チャンネルによる地域の話題や行政情報、防災情報などの発信を行った。</p> <p>さらに、市内の公共施設を結ぶ地域公共ネットワークの構築を行い、行政情報の提供や学校教育における支援を行い、行政サービスの向上に努め、合併後の新市としての一体化を図った。</p>								
BB	サービス開始日	平成20年6月1日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	豊橋ケーブルネットワーク株式会社						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H19年度末	H20年度末	H21年度末	H22年度末	H23年度末
	整備地域の世帯数	16,094	16,094		16,531	16,602	16,673	16,791
	加入世帯数	4,828	8,047		4,905	5,449	6,087	6,698
加入率(%)	30	50		30	33	37	40	
CATV	サービス開始日	平成20年6月1日						
	サービス形態	公設民営(IRU)						
	契約先	豊橋ケーブルネットワーク株式会社						
		整備計画時の目標		実績				
		初年度	最終	H19年度末	H20年度末	H21年度末	H22年度末	H23年度末
	整備地域の世帯数	16,094	16,094		16,531	16,602	16,673	16,791
	加入世帯数	11,266	12,875		7,076	7,365	7,668	7,924
加入率(%)	70	80		43	44	46	47	
評価及び課題	<p>ケーブルテレビの加入については、最終目標値の約5割しか達成できていない状況にある。この事業で整備した3地区の内、鳳来地区、作手地区は、多くの世帯が難視聴地域であることから順調に加入が進んだが、人口の多くを占める新城地区において、ほとんどの世帯がアンテナによるデジタル放送受信が可能であり、また、ケーブルテレビに加入することで利用料が発生することから低い数値となっていることが全体の加入率低迷の要因と考えられる。</p> <p>インターネットについては、市内全域でブロードバンドを使いたいが使えない状況にあったことから、概ね達成できたと考えられる。</p> <p>今後、ケーブルテレビについては、自主放送番組等地域に根ざした番組作りに取り組み、ケーブルテレビの魅力を積極的にPRしていく必要がある。</p> <p>インターネットについては、他事業者の参入により厳しい状況にあるが、インターネットに関するパソコン、SNS等の講習会を開催し加入意欲の増進に努めていきたい。</p>							